

シニア人材活用が加速する

シニアビジネス×生和アメニティ対談

「人手不足倒産」。東京商工リサーチの調査ではこの要因による倒産が過去最高の数字になった。そこで活用したいのが専門知識やノウハウを持つシニア人材。施工管理などの職種では経験が生きてくる。シニア人材活用のポイントについてシニアジョブ代表取締役・中島康恵氏と生和グループ人事部課長代理の藤田啓之氏が対談した。

技術継承のコア人材に

現場経験あるベテランをコア人材として活用
 中島 今回は当社のサービスを利用して頂いている生和アメニティさんに当社のサービス利用のきっかけや利用している感想、またシニア人材の活用やこれからの戦略についてお話をしたいと思います。まず、生和アメニティさんの事業についてお教えてください。

現場経験あるベテランをコア人材として活用
 藤田 去年、御社の広告を拝見し、飛び込みで事務所にお邪魔しました。オリビック需要もあり、リフォーム現場では経験豊富な現場監督の方の採用が難しくなっています。経験豊富なシニアを専門に扱っているシニアジョブさんに紹介いただき、ご縁をいただいたんです。まず、生和アメニティさんの採用を進める時に若くは採用をどうするかについてお話を聞かせてください。

中島 御社がシニアを採用する際に求める能力はどのようなものでしょうか。
 藤田 工事現場で現場監督を行ってこられた建築の有資格者かつ経験者を積極的に採用したいと考えています。特に新築と異なりリフォーム現場はご入居者さまが生活しているなかで工事をしています。何より安全対策が重視され、そこで生活されるおられますので工事の音に配慮が欠かせません。加えてパートナー企業の職人さんの挨拶や言葉遣いなども重要なポイントです。現場経験豊富なシニアの方は大切な戦力になると考えています。

中島 ほとんどの会社さんは採用を進める時に若くは採用をどうするかについてお話を聞かせてください。
 藤田 先ほど申し上げた安全対策や安全管理の部分などは、本に書いてある知識も重要ですが、数多くの現場経験で習得し、身に付いた「ヒヤリ・ハット」も大切なノウハウです。でも若い方の採用がうまくいかずに、選択肢を狭くしてしまっている状況がいくつかあります。現場経験豊富なシニア人材に目を向けていただくと、現場に落とす心配も減ります。現場作業の制約はありますが、これまでに経験が次世代に現場で教えるという形で、中層がいない構造があると思います。当社

中島 50歳以上の専門経験を持つ方を紹介していただくのは、生和アメニティさんのニーズとマッチできたのだと考えています。
 藤田 当社でも現場で経験豊富なベテランと、新卒の若手が一緒に働いている現場もありまして、新卒の社員にとっても現場はご入居者さまが生活しているなかで工事をしています。何より安全対策が重視され、そこで生活されるおられますので工事の音に配慮が欠かせません。加えてパートナー企業の職人さんの挨拶や言葉遣いなども重要なポイントです。現場経験豊富なシニアの方は大切な戦力になると考えています。

中島 年齢が離れすぎるとコミュニケーションがとりにくく、業務経験だけでなくベテランの方の人生経験を吸収できる場となっていてほしいです。
 藤田 年齢が離れすぎるとコミュニケーションがとりにくく、業務経験だけでなくベテランの方の人生経験を吸収できる場となっていてほしいです。中島 確かに勤務時間や休みの違いはありますが、業務経験だけでなくベテランの方の人生経験を吸収できる場となっていてほしいです。中島 確かに勤務時間や休みの違いはありますが、業務経験だけでなくベテランの方の人生経験を吸収できる場となっていてほしいです。

中島 人手不足倒産過去最高、マッチング取り組みも。
 藤田 資格・経験は確かに大きいです。それに加えてシニア、特に60代の方は、仕事が好むという感情が強いと思います。収入を維持したいという気持ちで、誰かの管理人や清掃スタッフに必要とされているという実感を感じていて、中島 当社でもより多くの世代だと思えます。また、当社の場合、中島 当社でもより多くの世代だと思えます。また、当社の場合、中島 当社でもより多くの世代だと思えます。

中島 今後の採用計画はありますか。
 藤田 引き続き、全国60代の方は、仕事が好むという感情が強いと思います。収入を維持したいという気持ちで、誰かの管理人や清掃スタッフに必要とされているという実感を感じていて、中島 当社でもより多くの世代だと思えます。また、当社の場合、中島 当社でもより多くの世代だと思えます。

中島 シニア人材紹介事業が「働きたいを叶える企業」
 藤田 私からもお聞きしたいことがあるんですが、シニアジョブさん「働きたいを叶える企業」に認定されています。中島 シニア人材紹介事業が「働きたいを叶える企業」に認定されています。藤田 私からもお聞きしたいことがあるんですが、シニアジョブさん「働きたいを叶える企業」に認定されています。

中島 シニア人材の採用を積極的に行っています。
 藤田 今後とも当社でシニア人材の採用を積極的に行っています。中島 シニア人材の採用を積極的に行っています。藤田 今後とも当社でシニア人材の採用を積極的に行っています。

中島 御社がシニアを採用する際に求める能力はどのようなものでしょうか。
 藤田 工事現場で現場監督を行ってこられた建築の有資格者かつ経験者を積極的に採用したいと考えています。特に新築と異なりリフォーム現場はご入居者さまが生活しているなかで工事をしています。何より安全対策が重視され、そこで生活されるおられますので工事の音に配慮が欠かせません。加えてパートナー企業の職人さんの挨拶や言葉遣いなども重要なポイントです。現場経験豊富なシニアの方は大切な戦力になると考えています。



◀(右から) 中島氏、藤田氏

中島 最近開始した内容ですが、最近ご紹介いただいたシニア人材の方と昼食会を行っています。そこで決まらずに悔しい思いをしていますが、ある横浜の会社に面接に行くことになりました。帰りに車で駅まで送っている時にKさんがボロボロと泣いていて、中島 最近開始した内容ですが、最近ご紹介いただいたシニア人材の方と昼食会を行っています。そこで決まらずに悔しい思いをしていますが、ある横浜の会社に面接に行くことになりました。帰りに車で駅まで送っている時にKさんがボロボロと泣いていて、中島 最近開始した内容ですが、最近ご紹介いただいたシニア人材の方と昼食会を行っています。